

「我が市町村の人づくり・地域づくり」 インタビュー!

【美郷町教育委員会】 ～ み・さ・と 探検隊 ～

主幹 中原 芙季子 さん

令和2年度より教育課主幹。工夫を凝らしたふるさと美郷町の人づくり・地域づくりに日々活躍している。



インタビュー・文責
宮崎県教育研修センター 社会教育主事
横倉 康浩

※ 美郷町と「み・さ・と探検隊」の魅力を笑顔いっぱい語ってくださる中原さん

横倉 「令和2年度『社会教育基礎講座』発表者に聞く」と題して、実践発表をお願いしておりました中原さんに伺います。よろしくお願ひします。

中原 どうぞよろしくお願ひします。

横倉 まず、美郷町のPRをお願いします。

中原 美郷町は、旧南郷村・西郷村・北郷村が合併してできた町です。町内には3つの川が流れ、面積の92%が森林という自然豊かな環境に恵まれています。

たくさんのお観光施設や祭りなどのイベントがあり、年間を通じて楽しむことができます。また、うなま備長炭や栗などの特産品も多く、子供からお年寄りまで生活の中に、たくさんのお学びを深める機会をもつことができます。

横倉 私は個人的に「へらおこげ」が大好きです。とても美味しいですよ。

それでは、「み・さ・と探検隊」について、お聞きしていきたいと思ひます。私も参加させていだだいたことがありますが、これまでの経緯、始まったきっかけなどを教えていた

だけたらと思います。

中原 美郷町の自然・歴史・文化を子供たちが見て触って、友だちになることで、更なる郷土愛の増進と主体的で広い視野をもった子供の育成を図ると同時に、地域全体で子供の成長を育もうとする意識を高めることを目的として、平成25年度から始めました。

「み・さ・と探検隊」を通じて、子供が自分の暮らすこの美郷町に誇りをもち、生涯住んでいたいと思える真のふるさととして意識してくれたらと考えています。

横倉 低学年の頃は保護者と一緒に参加されて、上学年に進学するにつれだんだんと離れていく成長も見られて、非常に印象的だったなと思っています。

「みさとでお仕事！Work・ワク」に参加された方々の感想は、どのようなものがありましたか。

中原 町内の小学校4・5・6年生を対象として、町内のアシスト企業にご協力をいただき、様々な職業を体験することができるようです。1日に3か所回ってもらおうのですが、



※ 「みさとでお仕事！Work・ワク」の一コマ。町内の工務店でお仕事を体験する。新しい学びや発見、自己肯定感など地域の大人から得るものは大きい。

飲食店を体験した子供からは、「ずっと立ちっぱなしで疲れたけど、色々な仕事を任せてもらえて何だか嬉しかった。自分のやりたいことが広がりました。」という感想がありました。

図書館業務を体験した子供は「自分たちのお薦めの本を紹介するコーナーを作ってもらえて嬉しかった。」と感想を寄せてくれました。この体験で3か所のうち2か所は希望したところ、残り1か所は事務局で指定したところなのですが、「希望ではなかったところが一番楽しかった、一番発見があった。」と終わった後にお家の方へ話してくれた児童もいたようです。

横倉 自分が知っている職業となると、小学生の段階では限られているため、子供たちにとって視野を広げられる素敵な取組ですね。

美郷町の企業やその他団体の方々とは、どういった内容の連携をされていますか。

中原 町内アシスト企業の協力なしには成り立ちません。当日の体験の中身はそれぞれの業者さんにお任せですが、皆さん工夫をこらして、子供が楽しみながら体験できる内容を考えてくださいます。

工務店では実際に自分が使えるベンチを作成し、持って帰るといった体験を提供していただき、子供の満足を保護者も家で感じるこ



※ 「ミステリーツアー」の一コマ。運転手さんによる突然のアドリブ尺八演奏で、怪談話も大いに盛り上がった。

とができた」と好評でした。
また、アシスト企業の方も自分の仕事を子供たちに体験させる中で、改めて自信をもちたり誇りを感じたりするところもあると言われていました。

横倉 町内の企業の他にも、新規開拓など、工夫されている点はございますか。

鎌田課長補佐 商工会で呼びかけなどをして
いる他に、今やってくださっている業者さんが他の業者さんを紹介してくれて、輪が広がっています。

横倉 色んな職種があると、子供たちの視野も広がるでしょうね。

「ミステリーツアー」の取組も魅力的ですが、特に工夫されている点は何ですか。

中原 「ミステリーツアー」は町内の小学校1年生から3年生までが対象です。参加者はミステリーバスに乗り込み町内6か所を訪問します。行き先は到着する直前まで秘密です。工夫している点としては、行く先々で様々な体験をする中で町のことを新発見・再発見してもらえるようなツアー内容にしています。

また、実務的なところでいけば、7月の暑い時期にするので、水分をこまめにとってもらったり、行く先々で水分がとれるように給水コーナーを設けたりしています。

横倉 わたしも座禅を組んだことと、ソフト

クリームを食べたことは、非常によく覚えて
います。バスも非常に凝っていて、私が参加した時よりも更に充実してきているのだろう
と思います。

中原 広報チラシにもこだわってみました。
ミステリーツアーの文字も怖い感じがするよ
うに字体を工夫してみました。

横倉 これら「み・さ・と探検隊」の情報は、
どのように発信されていますか。

中原 広報紙でのお知らせや、まちのケーブ
ルテレビが取材に来てくれて当日の様子を放
送してもらいます。参加できなかった保護者
も様子を知ることができます。

横倉 社会教育課や関係各課との連携は、ど
のように進められましたか。連携・協力体制
を構築するまでのエピソードをご紹介くださ
い。

中原 教育課だけではこの事業は到底成功で
きません。例えば職業体験の林業体験や牛の
肥育をする畜産業者の方とは担当課である農
林振興課の職員がサポートしてくれます。

横倉 美郷町における人づくり・地域づくり

について、今後の展望を教えてください。

中原 地域づくりは人づくりと思っています。恵まれた環境の中で自分たちの周りにある多くの魅力に気づかないまま、巣立っていく人は多いと思います。生涯学習の立場からそこへの気づきをアプローチしたい。美郷町の総合戦略の中で、これまでは「子育て」への支援に焦点を当てておこなっていましたが、これからは「子育て」への支援、自ら学び成長する「育つ」というところへの支援を行っていく方針を立てています。

横倉 生涯学習・社会教育行政職員や関係部局行政職員の皆さんに向けて、最後にひとことお願いします。

中原 生涯学習は子供からお年寄りまで、どの年代の成長にも関わることでできる部署だと思います。

それだけに、その人の生き方や考え方そのものに関わる責任があると感じています。限られた財源の中で何ができるかを考えながら、たくさんの方々と「連携・協働」を図ることが大切とされ、とてもやりがいのある仕事だ

と思います。

他の市町村ともネットワークを密にして取り組んでいきたいと思っていますので、今後ともに頑張りましょう！



※ 鎌田課長補佐と共に。美郷町の生涯学習・社会教育推進を担う中原主幹。ますます充実していく「み・さ・と探検隊」に今後も注目していきたい。

※QRコードを読み取ると、美郷町の生涯学習についての情報をご覧になります。

